

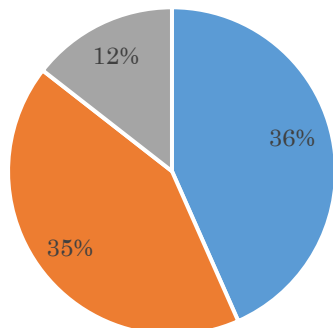
防災教育課だより

静岡県立吉田特別支援学校

令和5年度 第3号

11月14日発行

【静岡県総合防災訓練アンケート結果】



■ 参加 ■ 参加できなかった ■ 訓練が実施されなかった

地域防災訓練参加に関するアンケートを実施しました。参加が36%、参加できなかったが35%、訓練が実施されなかったが12%という結果になりました。

保護者の皆様には、アンケートに御協力いただきありがとうございました。地域の防災訓練にはできる限り参加することを心がけ、自分の身を守るためにできることを行いましょう。

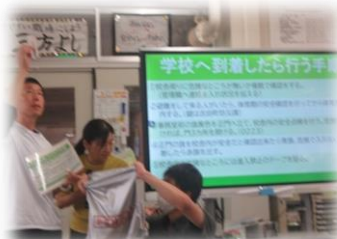
【発災時に子どもを安全に避難誘導するために、教職員が行っていること】



夏季防災研修

夏季防災研修では、災害時に避難所運営で何が必要でどんなことができるのかを考え、それぞれの役割を確認し、実際にマンホールトイレの設置や発電機の試運転をしたり、炊き出し用のかまどを使用したりしました。実際にやってみることにより、発災時に必要なものや、足りないものの確認ができました。今後の備えを行い、より強化していきたいと思えます。

また、地図上の児童生徒の居住地にシールを貼って示し、どんな地域に住んでいるのか、防災の視点で把握を行うことができました。



発災時の手順確認



経路確認



発電機



炊き出し場



救護所



マンホールトイレ



下校時避難訓練



10月25日(水)、下校中に気象庁から南海トラフ地震臨時情報(調査中)が発表されたことを想定し、本校教職員とスクールバス介助員との連絡体制の確認を行いました。トランシーバーでスクールバスと連絡をとり、車内の生徒の状況を確認しました。また、放課後等デイサービス利用者や自主通学者の下校方法を確認して発災時にどの辺りにいるかの確認や、どうすれば連絡を取ることができるのか等を考えました。

今回の訓練から連絡手段に課題があることがわかりました。対応策を検討していきたいと考えています。